

「問い」

インターネットやスマートフォンの普及により、SNS を通じて消費者同士がつながり、情報や体験を共有することは日常的な光景となっている。ネット上の口コミや投稿が、商品やサービスの選び方に影響することも少なくない。その一方で、情報の信頼性が不確かであったり、SNS に長時間依存してしまったりするなどの課題も指摘されている。

次の文章を読んで、デジタル社会における消費者同士の交流について、その利点と課題を整理し、今後どのような使い方や在り方が望ましいと思うか、あなたの考えを600字程度で述べよ。

(出典: 2024年4月2日付け、日本経済新聞「やさしい経済学」、作者:近畿大学教授 玉置 了)

「デジタル社会の消費者像－新たな交流の影響と課題」

「著作権の関係上、文章は掲載しておりません。」